

## ◆ 平成 29 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人 はとやま環境フォーラム

20A-35

代表者：代表理事 愛場謙嗣

URL : <http://42796420.at.webry.info/>

### 1. 活動が必要とされた状況

アマチュアカメラマンのマナーが問題にされている中で、写真学校で自然写真の撮影テクニックと共に野外フィールドでの撮影マナーと生物多様性の知識を学んでもらい、里山への理解を深めつつ、里山を育む担い手にもなってもらう必要がありました。

### 2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

#### ①年 4 回の写真学校の開校

5 月、7 月、9 月、11 月開催、参加者数延べ 59 人。

#### ②地元はとやま祭でのブース内写真作品展示

11 月 3 日、作品パネル展示。

#### ③作品写真アルバムの作成

参加者の撮影写真からベストワンをセレクトし作成。

#### ④広報紙「フォーラム NEWS」発行

2 月 25 日、3000 部発行。参加者作品で鳩山の自然の魅力を伝える。



### 3. 活動の成果

- ・第 2 回開催「熊井の森写真学校」の様子は、8 月 1 1 日の J-COM のケーブルテレビの地域ニュース番組で放映されました。
- ・地元鳩山町の「はとやま祭」で作品展示し、お祭り参加者や同日開催の「スリーデーマーチ」参加者ら数百人に「鳩山の自然」の素晴らしさを訴えることが出来ました。
- ・参加者アンケート結果にあるように、参加者には好評で、今回の事業でネイチャーフォト撮影と里山再生とをコラボさせる事業展開の足掛かりができました。



### 4. 今後に残された課題

参加者数が当初予定の毎回 20 人を達成できませんでした。マスコミ等で著名な講師ではありませんでしたが、授業内容は素晴らしく、そのユニークさを事前広報ではうまく伝えられなかったこと、事前広報の期間が短かったこと、広報媒体をもっと広げるべきだったこと、地元・鳩山町の広報紙への掲載が間に合わなかったことなどが反省点です。

